

科目名 「 課題研究 」

学年	学期	科目責任者
3	前学期	オーガナイザー 野本 たかと

単位数	1
学習目標 (GIO)	臨床症例報告書の作成および発表をするために、歯科衛生過程を振り返り、歯科衛生業務における疑問や課題を見つけ、資料や文献検索を行い、治療経過の考察をする。
担当教員	副校長:野本 たかと 教務主任:石橋 肇 専任教員:中澤 広美、岡元 明菜、移川 明美、和田 由紀子 学事委員
教科書	特になし
参考図書	「歯科衛生研究の進め方・論文の書き方」 医歯薬出版(株) *各自、症例検討に応じて必要な参考図書を準備すること。
評価方法 (EV)	・課題研究に取り組む意欲・関心・態度 ・研究内容および構成 ・プレゼンテーションの技術 ・データーの取り扱い ・臨床症例レポート 等 総合的に評価する
学生へのメッセージ オフィスアワー	対象者の健康支援をしていく上で行動変容に結び付けるために、まずは問題の発見および解決方法を考えなければならない。またそこからのアプローチ方法の検討も必要である。この課題研究を通じて歯科衛生業務の重要性を認識し、それを伝えられるような人材になって欲しい。また卒業後も、常に研究心を持って業務に取り組むことを臨む。 *各自データー保存のために課題研究用のUSBメモリーを準備すること。 データー管理は慎重に行い、医療人としての倫理に配慮すること。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/10 (火)	課題研究とは	【授業の一般目標】 臨床課題研究を進めるために必要な研究計画立案および作業計画書の作成方法を知る。 【行動目標(SBOs)】 ・本授業の学習意義が説明できる。 ・研究計画が立案ができる。 ・作業計画が立案ができる。 ・医療人として倫理的配慮ができる。 【準備学習項目】 ・2学年後期保健指導論学んだ歯科衛生過程について復習をする。 ・2学年保健指導論で作成した計画シート(配布プリントも含)を準備すること。 ・校内パソコンIDおよびパスワードを順部すること。(45分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 講義・演習	野本 石橋 中澤
第2回 4/17 (火)	臨床課題研究の展開と作業①	【授業の一般目標】 臨床課題研究を進めるために必要な文献・資料検索方法を知る。 【行動目標(SBOs)】 ・文献の検索することができる。 ・必要資料を検索することができる。 ・医療人として倫理的配慮ができる。 【準備学習項目】 学内ポータルサイトへの接続方法の確認(15分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 講義・演習	中澤

第3回 4/24 (火)	学校歯科保健 リハーサル① (実施・評価)	【授業の一般目標】 リハーサルを行い、全体の流れを確認し不備がないようにする。 【行動目標(SBOs)】 ・リハーサルを実施できる。 ・より良い指導方法を討議する。 ・媒体の複製を行う。 【準備学習項目・時間】 指導媒体を完成させておくこと。(60分) 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 実習	中澤 岡元
第4回 5/1 (火)	学校歯科保健 (評価・改善)	【授業の一般目標】 前回のリハーサルをもとに、指導媒体および指導方法を修正する。 【行動目標(SBOs)】 ・指導媒体の作成と指導方法を再考する。 ・媒体の複製を行う。 【準備学習項目・時間】(60分) 指導媒体を使用した指導方法を把握しておくこと。 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 実習	中澤 岡元
第5回 5/8 (火)	学校歯科保健 リハーサル② (実施・評価)	【授業の一般目標】 前回までの反省点を踏まえたリハーサルを実施する。 【行動目標(SBOs)】 ・全員が指導内容を把握している。 ・リハーサルを実施できる。 ・より良い指導方法を討議できる。 ・媒体の複製を行う。 【準備学習項目・時間】 指導媒体を使用した指導方法を把握しておくこと。(60分) 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 実習	中澤 岡元
第6回 5/15 (火)	学校歯科保健 (評価・改善)	【授業の一般目標】 リハーサルで出た意見を元に、修正する。 【行動目標(SBOs)】 ・実際の小集団を想定して練習できる。 ・講話者とアシスタントの役割を分担できる。 ・媒体の複製を行う。 【準備学習項目・時間】 刷掃指導班毎に、担当学年の指導内容を把握しておくこと。(60分) 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 実習	中澤 岡元
第7回 5/22 (火)	学校歯科保健 リハーサル③ (実施・評価)	【授業の一般目標】 前回までの反省点を踏まえたリハーサルを全員が実施する。 【行動目標(SBOs)】 ・全員が指導内容を把握している。 ・リハーサルを実施できる。 ・より良い指導方法を討議できる。 ・媒体の複製を行う。 【準備学習項目・時間】 指導媒体を使用した指導方法を把握しておくこと。(60分) 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 実習	中澤 岡元
第8回 5/29 (火)	学校歯科保健 (評価・改善)	【授業の一般目標】 リハーサルで出た意見を元に、修正する。 【行動目標(SBOs)】 ・実際の小集団を想定して練習できる。 ・講話者とアシスタントの役割を分担できる。 ・媒体の複製を行う。 【準備学習項目・時間】 刷掃指導班毎に、担当学年の指導内容を把握しておくこと。(60分) 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】 実習	中澤 岡元

第9回 6/5 (火)	学校歯科保健 最終リハーサル (実施・評価・改善)	<p>【授業の一般目標】 講話者とアシスタントの役割分担と、集団に対する伝達方法を修得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 ・歯科保健指導論の授業と関連づけられる。 ・指導媒体を使用して指導方法を練習できる。 ・本番を想定したリハーサルを実施できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 小集団指導本番を想定して臨むこと。(60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p>	中澤 岡元
第10回 6/12 (火)	小集団指導Ⅰ (実施・評価・改善)	<p>【授業の一般目標】 対象者に応じた対応を身につけ、集団指導の実際を学ぶ。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 ・大きな声ではっきりと話すことができる。 ・全体を見て状況に応じた指示を出すことができる。 ・決められた時間内に実施することができる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 実習に備え、練習をしておくこと。(60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 別途指示</p>	中澤 岡元
第11回 6/19 (火)	小集団指導振り返り 改善・計画	<p>【授業の一般目標】 前回の反省点を元に、媒体・指導内容の修正を行う。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 ・改善点を話し合い、修正を行う。 ・指導案の見直しを行う。</p> <p>【準備学習項目・時間】 振り返り用紙の記入(60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有</p> <p>【学習方略(LS)】 ディスカッション</p> <p>※小集団指導実習Ⅱは6/21(臨床実習時間において)に実施する。1年生同行</p>	中澤 岡元
第12回 6/26 (火)	小集団指導Ⅲ (実施・評価・改善)	<p>【授業の一般目標】 対象者に応じた対応を身につけ、集団指導の実際を学ぶ。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 ・大きな声ではっきりと話すことができる。 ・全体を見て状況に応じた指示を出すことができる。 ・決められた時間内に実施することができる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 実習に備え、練習をしておくこと。(60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 別途指示</p>	中澤 岡元
第13回 7/3 (火)	小集団指導Ⅳ (実施・評価・改善)	<p>【授業の一般目標】 個別指導・グループ指導を行い、状況に応じたブラッシング指導をする。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 ・ブラッシング観察を行い、個別指導する。 ・口腔内状況に応じたブラッシング指導をする。</p> <p>【準備学習項目・時間】 実習に備え、練習をしておくこと。(60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p>	中澤 岡元
第14回 7/10	小集団指導Ⅴ (実施・評価・改善)	<p>【授業の一般目標】 個別指導・グループ指導を行い、状況に応じたブラッシング指導をする。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 ・ブラッシング観察を行い、個別指導する。 ・口腔内状況に応じたブラッシング指導をする。</p> <p>【準備学習項目・時間】 実習に備え、練習をしておくこと。(60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有</p> <p>【学習方略(LS)】 実習</p>	中澤 岡元

<p>第15回 7/17</p>	<p>臨床課題研究の 展開と作業②</p>	<p>【授業の一般目標】 プレゼンテーションのノウハウを修得する。 【行動目標(SBOs)】 ・パワーポイント上での見やすい字体、大きさ、文字数、適切な色を判断できる。 ・臨床課題研究を進めるために研究計画および作業計画の再検討ができる。 ・臨床課題研究をまとめるために必要な文献および資料検索ができる。 ・スライドの原案が作成できる。 ・医療人として倫理的配慮ができる。 【準備学習項目】 ・歯科衛生過程の復習 ・本授業第1回目2回目の復習 ・パワーポイントの使用の確認 ・患者診療の状況の確認をしておくこと。(60分) 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略(LS)】</p>	<p>中澤</p>
----------------------	---------------------------	--	-----------